

せいかいしょう
中国青海省における地震発生
(日本時間 20 日 (火) 14:30 時点)

平成 22 年 4 月 20 日
中国・モンゴル課

(下線部が主な変更部分)

1. 地震の概要

- (1) 発生時刻：4 月 14 日 (水) 午前 8：49 (現地時間 7：49)
- (2) マグニチュード：7. 1
- (3) 震源地：中国西部の青海省の玉樹チベット自治州玉樹県ぎよくじゅ
- (4) 震源の深さ：33km

2. 被害状況等 (20 日 11 時 (日本時間)、救済指揮部発表)

- (1) 死亡者：2046 人
- (2) 行方不明：193 人
- (3) 負傷者：12135 人
- (4) かいりょうぎよく回良玉・国務院副総理 (中央政治局委員) をヘッドとする地震災害救済総指揮部が設立され、回・副総理が現地入りして陣頭指揮に当たっている。温家宝総理も 15 日夜に現地入り。胡錦濤国家主席も外国訪問を切り上げて帰国し、18 日に現地入りした。

3. 在留邦人

震源地から半径 500 km 以内に在留邦人はなし。その他の被害情報も現時点ではない。

4. 当面の対処方針等

- (1) 大臣の指示を得て、14 日 (水) 15 時 30 分時点でアジア大洋州局長を室長とする中国青海省地震連絡室を設置。同連絡室においては、当面、事態把握、情報収集及び邦人の安否確認等に集中的に取り組む。
- (2) 天皇陛下から、胡錦濤・国家主席宛、鳩山総理から、胡錦濤・国家主席、温家宝・国務院総理宛、岡田外務大臣から、戴秉国・国務委員、楊潔篪・外交部長宛の見舞い電を発出するとともに、吉良大臣政務官からも、きょうえい強衛・青海省書記宛 (昨年 10 月に訪日の際に会見) の見舞い電を発出。
- (3) 横路衆議院議長及び江田参議院議長、それぞれから、呉邦国・全人代常務委員会委員長に対し見舞い電を発出 (横路議長からは、昨年 10 月に会見した強衛書記にも発出。)
- (4) 中国政府からの要請を踏まえ、15 日 (木) 夜、我が国政府として、中国政府に対する、医療等の分野での支援を目的とした総額 1 億円を上限とする緊急無償資金協力の供与を決定。中国政府の各部門から謝意が表明されている。(了)



平成22年4月15日

G-0444

中国^{せいかいしやう}青海省における地震被害に対する緊急援助について

4月14日(水)に中国西部の青海省において発生した地震による甚大な被害を踏まえ、本15日(木)、我が国は、中華人民共和国政府に対して、被災者に対する人道的支援の観点及び我が国と中国との友好関係に鑑み、医療等の分野での支援を目的として、総額1億円を上限とする緊急無償資金協力の供与を行うことを決定しました。

【参考】地震発生の概要

1. 地震の概要

- (1) 発生時刻：4月14日(水)午前8：49(現地時間7：49)
- (2) マグニチュード：7.1
- (3) 震源地：中国西部の青海省の玉樹(ぎよくじゅ)チベット自治州玉樹県
- (4) 震源の深さ：33km

2. 被害状況等(救済指揮部発表、15日午前(日本時間))

- (1) 死亡者：617人
- (2) 負傷者：9,110人(1万人以上との報道あり)(新華社)
- (3) 行方不明：313人
- (4) 民家の85%が倒壊、学校等にも倒壊被害が出ているとの情報あり。

◆ 内容についてのお問い合わせ先

外務省アジア大洋州局日中経済室 清水課長補佐(内線:3908番)

TEL03-5501-8000



平成22年4月14日

G-0439

中国青海省における地震被害について

14日早朝に発生した中国青海省における地震被害に対し、同日夜、在中国日本国大使館を通じて、岡田外務大臣から戴秉国（たい・へいこく）国務委員及び楊潔篪（よう・けつち）外交部長宛てにお見舞いのメッセージを伝達しました。

また、岡田外務大臣の指示を得て、同日15時30分時点でアジア大洋州局長を室長とする中国青海省地震連絡室を設置しました。

【参考】被災概要

14日8:49（日本時間）、青海省玉樹チベット自治県においてマグニチュード7.1（震源の深さ33km）の地震が発生。青海省政府発表によれば、14日14時（日本時間）時点で死者は300人、負傷者は8000人。

◆ 内容についてのお問い合わせ先
外務省 アジア大洋州局 中国・モンゴル課 林課長補佐
TEL:5501-8000（内線2425）